

2017年度第11回 J A 北海道厚生連 帯広厚生病院倫理審査委員会 会議の記録概要

倫理審査委員会 事務局

開催日時	2018年2月1日（木） 18:00 ～ 18:40
開催場所	J A 北海道厚生連帯広厚生病院 西棟3階 会議室2
出席委員名	佐澤 陽「委員長」、保前 英希、秋川 和聖、高村 圭、渡辺 浩明 （代 田村 広志）、加藤 広美、中島 悠雄、北村 延夫、岡崎 まゆみ
委員数	出席委員数：9名／全委員数：10名
審議課題：審議結果を含む主な議論の概要	

研究課題番号	2017-065
審議案件名	RET融合遺伝子等の低頻度の遺伝子変化陽性肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究
実施責任者	呼吸器内科 主任部長 高村 圭
審議内容	【迅速審査】平成26年1月16日付けで既に承認済の案件について、プロトコールが変更となった。継続中の研究の軽微な変更であるため迅速審査として審査を行い平成30年1月25日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-066
審議案件名	脳内出血に対する内視鏡下血腫除去術症例に関する登録研究 Registry of Intracerebral hemorrhage treated by endoscopic hematoma evacuation (RICH-trend)
実施責任者	脳神経外科 主任部長 津田 宏重
審議内容	【迅速審査】新規に研究計画申請された当該課題について、資料に沿って研究の背景、目的、方法等について委員長より説明された。侵襲・介入ない後ろ向き研究であるため迅速審査として審査を行い平成30年1月25日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-067
審議案件名	「臨床アスペルギルス属菌株の抗真菌薬剤感受性評価」・「アスペルギルス・フミガーツスのアゾール耐性に関するゲノム解析」における研究成果有体物無償提供契約書
実施責任者	臨床検査技術科 技師長 小松 良一
審議内容	【迅速審査】平成25年8月14日付けで既に承認済の案件について、第三者に再分与したい旨の申し出があり、契約書の変更が必要となった。継続中の研究の軽微な変更であるため迅速審査として審査を行い平成30年1月25日付けで承認とした。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-068
審議案件名	「小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴に関する研究」への参加
実施責任者	呼吸器内科 主任部長 高村 圭
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。既存の試料を第三者提供する研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-069
審議案件名	PI3K/AKT/mTOR経路の遺伝子変異を含む稀な遺伝子異常を有する小細胞肺癌の臨床病理学的、分子生物学的特徴を明らかにするための前向き観察研究
実施責任者	呼吸器内科 主任部長 高村 圭
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。軽微な侵襲が伴う研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-070
審議案件名	Cell free DNAを用いた次世代シーケンサーによるmultiplex遺伝子解析の有効性に関する前向き観察研究
実施責任者	呼吸器内科 主任部長 高村 圭
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。軽微な侵襲が伴う研究であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認
研究課題番号	2017-071
審議案件名	COQ6遺伝子異常による乳児ネフローゼ症候群に対するCoQ10大量補充療法
実施責任者	小児科 濱田 詩織
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。保険適応外診療であり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認

研究課題番号	2017-072
審議案件名	3T-MRIにおけるIVIMを用いた頸動脈プラークの性状評価に向けた検討
実施責任者	放射線技術科 主任 山岸 啓介
審議内容	新規に研究計画申請された当該課題について、実施責任者より研究の概要、事前審査、倫理的配慮について説明された。研究目的で追加の撮像を必要とするものであり、実施責任者に同意の取得方法や倫理的配慮等について確認し、研究実施の妥当性について審議した。
審議結果	承認